

みずほCustomer Desk Report 2017/05/18 号(As of 2017/05/17)

【昨日の市況概要】

				公示仲値	
				GBP/USD	AUD/USD
USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	1.2922	112.64
TKY 9:00AM	112.70	1.1094	125.06	0.9844	0.7422
SYD-NY High	113.13	1.1162	125.31	0.9858	0.7444
SYD-NY Low	110.79	1.1080	123.65	0.9774	0.7389
NY 5:00 PM	110.79	1.1159	123.68	0.9790	0.7432
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)				9.255/9.655	△25RR
				1.110	Yen Call Over
NY DOW	20,606.93	▲ 372.82	債券市場	日本2年債	-0.1540
NASDAQ	6,011.24	▲ 158.63		日本10年債	0.0460
S&P	2,357.03	▲ 43.64		米国2年債	1.2458
日経平均	19,814.88	▲ 104.94		米国5年債	1.7542
TOPIX	1,575.82	▲ 8.41		米国10年債	2.2243
シカゴ日経先物	19,460.00	▲ 400.00		独10年債	0.3780
ロンドンFT	7,503.47	▲ 18.56		英10年債	1.0680
DAX	12,631.61	▲ 172.92		豪10年債	2.5290
ハンセン指数	25,293.63	▲ 42.31	為替市況	USD/CNH	6.8714
上海総合	3,104.44	▲ 8.52		ドルインデックス	97.58
USDJPY 3M Vol	9.21	0.77%	商品市況	CRB指数	183.244
USDJPY 6M Vol	9.47	0.56%		NY金	1,258.70
EURJPY 3M Vol	9.67	0.57%		WTI	49.07
EURJPY 6M Vol	10.00	0.50%		Dubai Spot	50.47

東京	東京時間朝方に前日海外時間の流れを引き継ぎドル売り優勢の展開となると、ドル円は前日安値(112.93)を割り込んで一時112.65近辺まで下落。かかる中、東京時間のドル円は112.70レベルでオープン。日経平均株価が100円超下落して寄り付いたことなどを背景に、その後もドル円は上値重く推移した。午後に入り、本邦4月鉱工業生産(前月比)が発表され、市場予想比やや弱い数字となるもマーケットの反応は限定的。その後、一段とドル売りの流れが強まると一時112.28まで値を下げ、112.32レベルで海外時間に渡った。一方、ユーロは1.1094レベルで東京時間オープン。前日海外時間からのユーロ高の流れが継続し1.1100を上抜けると、1.1115近辺まで上昇。その後も1.11台前半で堅調推移が続き、1.1118レベルで海外時間に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、112.32レベルでオープン。トランプ米大統領の機密情報漏洩に関する報道に注目が集まるが、ロンドン時間は主立ったヘッドライン等は見られず、112.25-55の狭いレンジ内で推移し112.35レベルでNYに渡った。ポンドドルは1.2931レベルでオープン。英3月ILO失業率が発表され、市場予想の4.7%に対し実績が4.6%と堅調な結果となるとポンドが上昇。一時1.2978まで上昇し1.2963レベルでNYに渡った。(ロンドンタイムズ 00531 444 179 寛)
ニューヨーク	海外時間はトランプ大統領の機密情報漏洩疑惑を背景にリスク回避ムードが漂う中、ドル円は上値重く推移し112.35レベルでNYオープン。前日の「トランプ大統領が米前FBI長官にフリン氏の調査を終了するように指示した」が残っているとの報道が再度注目されたことや、朝方にアル・グリーン下院議員(民主党)のトランプ大統領は弾劾されるべきとの発言が伝わり、トランプ政権への不透明感からリスク回避の動きが一段と強まり、ドル円は111円台半ばまで下落。その後もトランプ大統領を巡るロシア疑惑などの混乱を受け税制改革にも遅れが出る可能性があるとの見方も強まり、ダウが8ヶ月ぶりの大幅安を記録するなど米株主要3指数が大幅に下落したことや米金利の大幅低下を背景に、ドル売りが一段と強まり本日安値となる110.79まで下落。同水準でクロスした。一方、ユーロドルは1.1112レベルでNYオープン。トランプ政権を巡る政治リスクの高まりを受けた米金利低下を背景に、ユーロドルは1.11台半ばまで上昇、クロス前に高値となる1.1162を付け、1.1159レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当:伊藤・西谷

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月17日	13:30	日 鉱工業生産・確報(前月比/前年比)	3月	-1.9%/3.5%
	17:30	英 ILO失業率	3月	4.6%
	18:00	欧 CPI・確報(前月比/前年比)	4月	0.4%/1.9%
	20:00	米 MBA住宅ローン申請件数	-	-4.1%

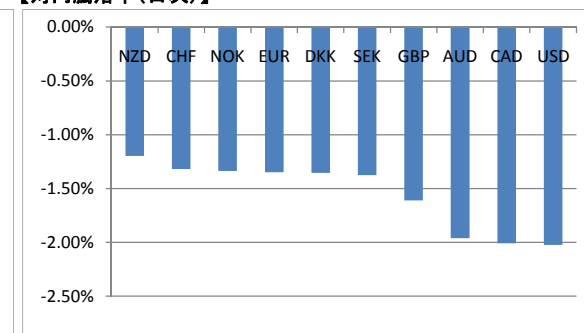
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月18日	8:50	日 GDP・速報(前期比年率)	1Q	1.7%
	8:50	日 対内・対外証券投資	-	-
	13:00	米 ブラード・セントルイス連銀総裁 講演	-	-
	17:30	英 小売売上高・除く自動車燃料(前月比/前年比)	4月	1.0%/2.6%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	-	240K
	21:30	米 ファイデルフィア連銀景況指数	5月	18.5
	21:45	欧 ラウテンシュレーガー・ECB理事 講演	-	-
	23:00	米 景気先行指数	4月	0.4%
5月19日	2:00	欧 ドラギECB総裁 講演	-	-
	2:15	米 メスター・クリーブランド連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.50-111.50	1.1100-1.1300	123.00-125.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円相場は下落。米トランプ大統領によるロシアへの機密情報漏洩疑惑に続き、大統領が解任したコミー前FBI長官在任時にフリン前大統領補佐官とロシアとの関係を巡る捜査を打ち切るよう要請したとの新たな報道を悪材料視。トランプ大統領の政策運営への不透明感が増していることで、経済政策が遅れるとの懸念から米金利低下ならびにドル安が進行した。本日のドル円相場も上値の重い展開を予想する。ここもとのトランプ大統領とロシアとの関係及びその捜査を巡る報道を受け、トランプ大統領の下で進められると期待されていた一連の経済改革が遅延するとの懸念から、投資家のリスクセンチメントが大きく後退している状況であり、米金利低下、株安と共にドル円も上値の重い展開が継続するものと思われる。